

平成28年度第1回肝炎対策推進協議会 議事録

H28.9.14 18:00~19:20 巖櫃会館 2F 研修室1

<議題>

(1) 「肝炎治療特別促進事業の実務上の取扱いについて」の一部改正について

(主な質疑応答内容)

特になし

(2) 「平成27年度 肝炎対策事業実績報告」について

(主な質疑応答内容)

特になし

(3) 「平成28年度 肝炎対策事業」について

(主な質疑応答内容)

- ・ 目標値の設定はないのか。
 - 受検率については、市町村により取り組みが違うので難しい。
例えば肝炎医療コーディネーターの養成数や、肝炎啓発パンフレットの配布数についてなら可能である。
- ・ C型の罹患者は以前から300万人と言われていたが、減っていないのか。
 - 2000年に300万人で、2010年には200万人と言われている。
- ・ 肝炎B型、C型の感染経路は、現在どういう傾向があるのか。
 - C型に関しては、薬物注射によるものが多い。
 - B型に関しては、母子感染は減少している。ユニバーサルワクチンが普及し、キャリアについては減少している。ただし、海外で遺伝子A型に感染した人が日本でも増加している。成人が遺伝子A型に感染すると、慢性化することがある。
- ・ 肝疾患診療地域連携体制強化事業の拠点病院の取り組みは、県独自のものか。
 - 国の肝炎対策の取り組みを参考にしている。
- ・ イメージ図に、KPI指標を導入するようになっているが、どうするのか。
 - KPI指標を導入する予定です。